

要望事項 (優先順位 1)

岡崎通への自転車通行帯(矢羽根)の設置

要 旨

岡崎通の歩道は自転車及び歩行者の通行がありますが、歩道を高速で通行する自転車があり、歩行者が大変危険です。小学生の登下校時に並んで歩いている隙間を自転車がすり抜けて行くため、衝突事故の危険性もあることから、車道に自転車通行帯(矢羽根)を設置し、歩道は通行しないよう注意していただくことを要望します。

**回 答
(建設局)**

本市では、歩行者の安全を守り、自転車が正しく車道を走行できる環境を整備するため、平成27年3月に策定した「京都・新自転車計画」において重点地区(都心部地区、西院地区、らくなん進都地区)を定め、平成28年10月に策定した「京都市自転車走行環境整備ガイドライン」に基づき、重点地区における車道左側への自転車マーク等の路面表示の設置を進めてきました。

今後は、令和3年10月策定の「京都市自転車総合計画2025」に基づき、自転車交通量の多い路線などでの整備のほか、自転車事故の発生状況等も踏まえ、自転車利用者が集まる駅周辺の道路や、自転車通学が多い大学・高校などの学校周辺の道路での整備を進めていくこととしておりますが、御要望の箇所においては、直ちに路面表示を設置することが困難な状況です。

なお、自転車走行に係るルールやマナーの更なる徹底を図るため、啓発用看板の設置などにより、自転車利用者への啓発活動を進めてまいりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。